

# 佐藤嘉重 本宮市長に聞く

平成19年1月1日に合併により誕生した「本宮市」の市長選挙は2月4日に行われ、旧本宮町長の佐藤嘉重氏が当選し、初代市長に就任しました。任期は、2月4日から4年間となります。

今後は、3年間にわたる合併協議で話し合われ策定された新市基本計画「本宮市まちづくり計画」をもとに、「水と緑と心が結びあう未来に輝くまちづくり」に取り組んで行くこととなります。

今月は、初代市長として、市の財政再建、教育問題、産業振興対策などの課題にどのように取り組んでいくかについて聞いてみました。



市長あいさつ

希望に満ちた市の実現に向けて



本宮市長 佐藤嘉重

平成19年1月1日、本宮町と白沢村が合併し、人口約3万2千人、面積約88平方キロメートルの本宮市が誕生しました。

合併への橋渡しの責任者として、また新市初代市長として、合併後の市政を託されたことは、大変光栄に存じますと同時に、あらためてその責任の重大さを痛感しております。

地方分権が進められているこの時代、地方公共団体は、自己決定能力と自己責任能力が求められており、多種多様化、高度化します住民ニーズを的確にとらえながら柔軟に対応できる体制づくりが必要となります。少子高齢化など社会構造がめまぐるしく変化する中で、行政サービスの水準をいかに維持していくかが重要課題であり、合併のスケールメリットを生かしながら、コストの低減を図り、効率的・効果的な行財政の基盤確保が必要となります。合併2町村は、これまで様々な面で交流と連携を深め、築き上げてきました信頼関係を絶やすことなく一体として栄えることを基本として、人・文化・自然を融合させ、多彩な個性や可能性がさん然と輝く新しい都市の創造を目指して、一歩踏み出したところであります。

私は、市民の皆さんと一緒に様々な問題を一つひとつ確実に解決しながら、心から合併して良かったと言われるような、活力と希望に満ちた快適な生活都市「本宮」の実現に向け全力を傾注する決意であります。

すべての新しい市民の皆さんと心を一つに、「ひと・まち・未来輝く」新しい本宮市の理想に向かって歩み進めてまいりますので、市民の皆様方の力強いご支援ご協力をお願い申し上げます。私のごあいさつといたします。